

目次 Contents

- 2 Shimotsuke-City Topics **まちの話題**
- 6 市政懇談会
「市長のいきいきタウントーク」
- 8 思川開発事業と下野市の関わり
- 9 下野市奨学生追加募集
- 10 保健だより  Health Information
- 12 国民年金だより
- 13 新・下野市風土記
- 14 下野薬師寺跡史跡まつり
- 15 しもつけ福祉大会
- 16 **生涯学習**だより
- 18  **環境トピック**
- 20 **let's SPORTS**
- 22 図書館だより
- 23 読書人
- 24 くらしの情報（イベントカレンダー）
- 34 2月のカレンダー
- 36 国際交流員マシアスのコラム

今月の表紙



市内の小中学校では、毎月19日に「しもつけいっぱいデー」として、下野市産農畜産物を使った給食を提供しています。この日は、古山小学校1年2組の給食で、メニューは下野市産かんぴょうを使用した「かんぴょうサラダ」です。子どもたちは、食べ終わると競ってお代わりをしていました。

市では、地産地消を推進し、子どもたちに安全で安心な美味しい給食を提供するため、児童生徒1人当たり年間300円を賄い材料費として学校給食に補助しています。

子どもにとって給食は、今も昔も変わらず学校で一番の楽しみです。

33Pのしもつけワードファインディングの答え

フ	リ	モ	オ	ア	キ	ヨ	ウ	ト	キ	オ
ク	テ	ネ	ガ	オ	ラ	ナ	ウ	カ	ガ	キ
オ	ワ	マ	サ	オ	バ	ド	カ	ヤ	ガ	ナ
カ	イ	シ	リ	サ	イ	タ	ズ	ヤ	カ	ワ
ヤ	タ	ク	ト	カ	ト	グ	タイ	オ	オ	
マ	ガ	ト	ツ	セ	チ	ウ	コ	ア	ズ	チ
オ	マ	ボ	ト	フ	ギ	ツ	ホ	メ	シ	バ
シ	ヤ	ク	ヤ	タ	ヒ	コ	ウ	ゴ		
ヒ	ロ	シ	マイ	ミ	エ	シ	ガ	ウ	ク	

答えは、ユキガツセン（雪合戦）

今月の何の日

2月20日 アレルギーの日

免疫学者である石坂公成・照子夫妻がアレルギー反応を引き起こす原因であるIgE抗体の発見を1966年2月20日に発表したことに由来し、日本アレルギー協会によって制定されました。

みなさんもよく知っている花粉症や気管支喘息などのアレルギー反応は、このIgE抗体によって起こるものです。

人間には免疫という体内に入ってきたウイルスや細菌などの異物に対して抗体を作って撃退しようとする仕組みが備わっています。この免疫の仕組みが、花粉や食べ物などの本来は害がないものにもまで過剰に反応して攻撃することで、悪い症状を引き起こしてしまうというのがアレルギー反応のメカニズムです。花粉症の場合、空気中に漂う花粉が体内に入ること、異物であると認識された花粉を攻撃するために抗体が過剰に反応してくしゃみや鼻水、涙が出るというわけです。

日本アレルギー協会ではアレルギーの日を中心とした2月17日から23日までの1週間をアレルギー週間として、毎年啓発活動を行っています。講演会や講座、相談会などの催しが全国各地で行われていますので、みなさんも参加してみたいかがでしょうか。



市ではホームページの新着情報や、災害発生時の避難場所などの情報配信を行います。右のQRコードからアクセスできます。

下野市公式アカウント @city_shimotsuke

